

## 新庁舎移転に向けたペーパーレス推進の取り組み等について

区は、社会状況の変化に合わせ、様々な課題を的確に対応していくために、区民サービスの提供方法や職員の働き方を不断に見直していく必要がある。

このたび更なる区民サービスの向上及び業務の効率化を目的とし、新庁舎移転に向けたペーパーレス推進の取り組みを実施することとしたので、新庁舎で目指す職員の働き方と併せて、検討状況を報告する。

### 1 ペーパーレス推進の取り組み

#### (1) ペーパーレス推進基本方針

##### ア 区民サービスの充実

事務の電子化により、区民に対して簡単、迅速、正確なサービスを提供できている。

##### イ セキュリティの強化

区が保有する文書の情報セキュリティ（機密性・完全性・可用性）が確保されている。

##### ウ ICT環境の整備

ICT環境の整備により、文書が整理され、職員が必要な情報に適切にアクセスし、共有や作業できる仕組みが構築されている。

##### エ 事務の改善・効率化

電子化により、事務効率が向上し、職員が最大限のパフォーマンスを発揮できている。

##### オ 職員意識の向上・知識の習得

職員が文書の取扱いを理解し、作成、保存、廃棄などの文書の管理について明確に判断できている。

#### (2) ペーパーレス推進体制

ペーパーレスを効率的かつ効果的に推進するため、副区長、各部長で構成するペーパーレス推進本部を設置する。各所管課にはペーパーレスを推進する役割を担う「文書事務改善主任」等を新たに設置する。

#### (3) ペーパーレス推進に向けた取り組み

ア 廃棄すべき文書、保存すべき文書、スキャンすべき文書等について、全庁的に統一性のある取扱いとする文書管理の基準を定め、文書のスキャンや電子化を進める。

イ ペーパーレスの推進度を測る指標（KPI）を設定し、既存の業務プロセスの改善を行う。

ウ 文書量の調査結果を基に文書削減計画を作成し、文書削減を行う。

エ 紙を使用しない会議や窓口手続の実施に向けた環境整備を行う。

オ ペーパーレス推進に必要なシステム改修等を行う。

カ システム導入を予定している施設や道路などの図面をスキャンし、電子化を進める。

## 2 新庁舎で目指す職員の新しい働き方

### (1) 働き方のコンセプト

「新しい区役所整備基本計画」（平成28年12月策定）において、新庁舎では「職員の創造性を引出し、効率的で、セキュリティにも配慮した区民満足度の高い行政サービスを提供する」こととしている。ついては、新庁舎で目指す働き方のコンセプトを以下のとおりとし、執務環境の整備を行うこととする。

- ア アイデア出しやプレゼンテーション等、業務内容にあわせて、適切なスペースを職員が選択して利用できるようにすることで、職員の創造性を引出す。
- イ 各種スペースや設備・備品を共用化し、効率的に利用する。
- ウ 執務室と窓口を明確に分離し、セキュリティを強化する。

### (2) 新庁舎の執務環境

#### ア 職員の創造性を引出す執務環境

- ・多様な打ち合わせスペースを設置し、職員が業務に合わせて適切なスペースを選択して効果的に働ける環境を整備する。
- ・ペーパーレス会議や、Web会議を柔軟に開催できるよう環境を整備する。
- ・庁内ネットワークを無線化することで、場所にとらわれずに働ける環境を整備する。

#### イ 各種スペースや設備・備品の共用化、効率利用

- ・ユニバーサルレイアウトによるデスク配置を行い、組織改正等にも柔軟に対応できる計画とする。
- ・打ち合わせスペース、相談室、書庫、倉庫等を共用化するほか、消耗品や複合機を集約設置し、執務室を効率的に利用する。

#### ウ セキュリティの強化

- ・セキュリティラインにより執務室と窓口を明確に分離し、執務室に入るためにはICカードによる認証が必要な運用とする。
- ・印刷については、ICカードを認証して行う機能を導入し、印刷物の放置等による情報の漏洩を防ぐ。
- ・退庁時には文書はキャビネットに、庁内情報端末は個人ロッカーに収納することにより、文書や庁内情報端末の紛失を防ぐ。

### (3) 新庁舎で目指す働き方の先行実施

次年度より、新庁舎で目指す職員の働き方の効果、効率性の検証を行うことを目的とし、新庁舎の什器・ICT等を試行できる環境（パイロットオフィス）を整備する。

## 3 今後の予定

- 令和3年 1月～ 「文書事務改善主任」等の選出・任命
- 4月～ 新庁舎で目指す働き方の試行開始
  - 文書量実地調査の実施、文書削減計画の作成
  - 文書のスキャン、電子化、削減の実施
  - ペーパーレス推進に必要なシステム改修等準備